

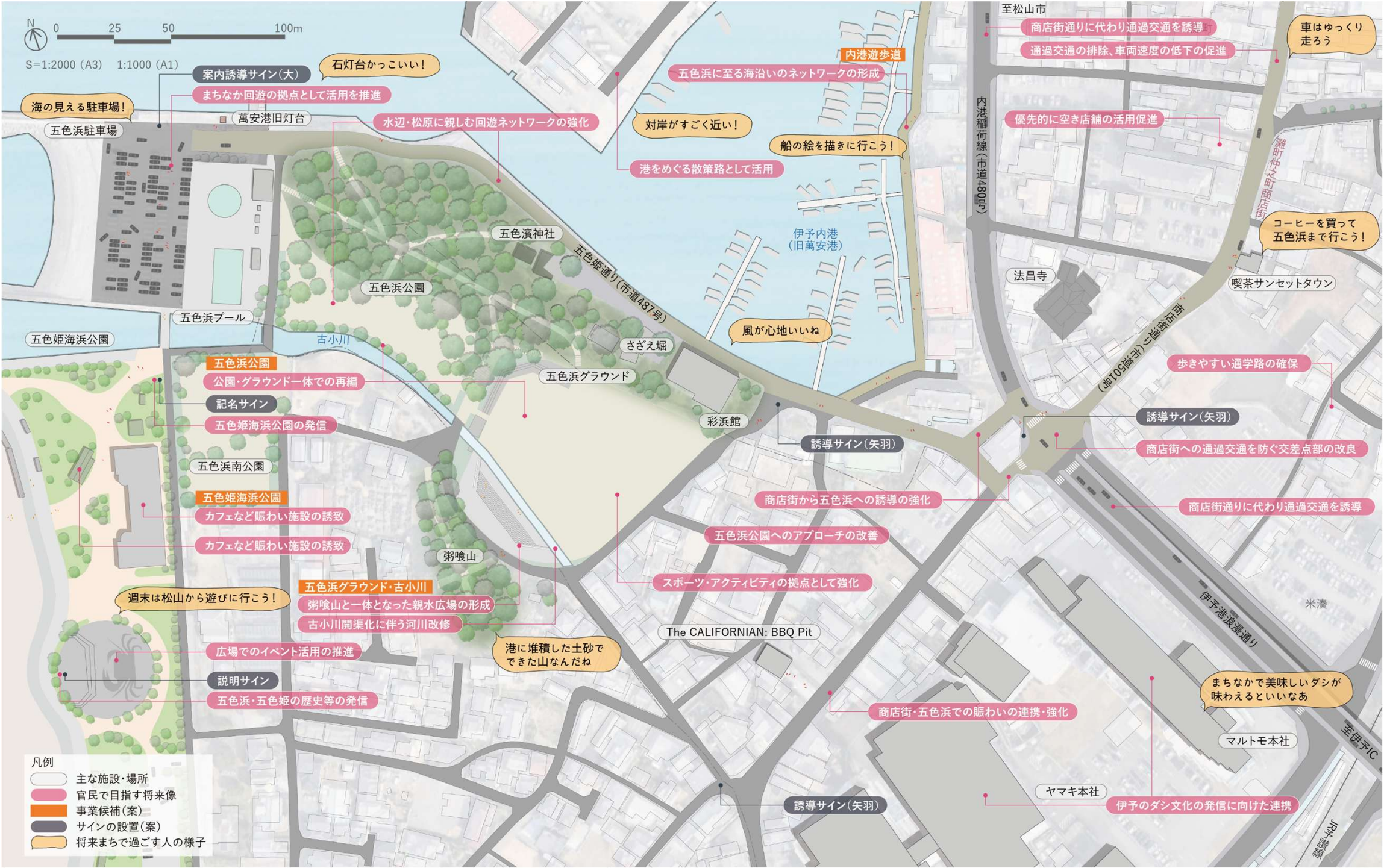
3-4 エリア別の将来ビジョン（デザインノート）

エリア② 内港・五色浜・五色姫海浜公園周辺デザインノート

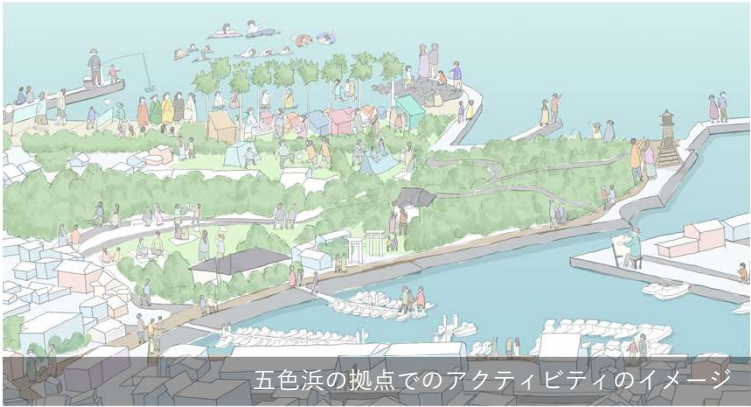
【将来ビジョン】

歴史と景観をいかした『五色浜ウォーターフロントエリア』

- まちから五色浜へのアクセス路の明確化
 - ・ まちなかから、五色浜へのアクセス路の明確化するため、①商店街通りからのアプローチ、②内港沿いのアプローチの2つの主要動線を強化し、まちなかと五色浜の間の回遊性を高めていきます。
 - ・ 必要な位置に回遊を促すサイン設置を検討します。
- 灘町仲之町商店街のウォークアブルの推進
 - ・ 商店街通り（市道501号）は、内港稲荷線（市道480号線）との交通分担の明確化や、南側交差点部の改良等を検討し、灘町仲之町商店街への通過交通の流入抑制、速度低下を図ります。また沿道の空き家リノベーションとの連携による新規出店の誘導等により歩いて楽しいまちづくりを推進し、エリアの回遊性向上に寄与する整備を検討します。
- 地域資源を活かした五色浜の拠点形成
 - ・ 海や夕日の風景が素晴らしい五色姫海浜公園のポテンシャルを活かすべく、公民連携による常設の収益施設等の設置・運営や、広場のイベント活用・広報活動への支援など、園内の利活用の促進を検討していきます。
 - ・ 五色浜公園、五色浜南公園、五色浜グラウンド、五色浜プール等、五色浜周辺の各施設の連携した利用を促進するため、各施設へのアプローチや、それぞれを結ぶ歩行空間の改善、各施設間の機能分担等を検討し、様々なアクティビティが可能で、日常的に訪れやすく、多世代が過ごしやすい拠点形成を図っていきます。
 - ・ 五色浜駐車場は、収容台数の多さと、まちなかまでのアクセスの良さを活かし、車両交通とまちあるきの結節点としての活用を考えていきます。
 - ・ 五色浜グラウンドは県による河川整備と連携して将来像を検討していきます。



まちなかから五色浜へのアクセス空間のイメージ



五色浜の拠点でのアクティビティのイメージ



画像出典：国営海の中道海浜公園
海辺のにぎわい空間のイメージ（福岡市）